



# 昭和小 第7号

校長室便り  
文責  
生田 文明

## 6月は「心のきずなを深める月間」

～いじめを許さない学校・学級を目指して～

六月は、県内のすべての学校で「心のきずなを深める月間」として、いじめの未然防止に重点を置いた総合的な取組を実施しています。

本校でも「ちがいを認め、わかりあおう」をテーマに①Q U調査（よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート）の実施・結果分析、②Q U調査をもとにした教育相談の実施、③各クラスでの授業実践、④「なかよしタイム」（ソーシャルスキルトレーニング）の実施、⑤人権文集みつめるの音読、⑥児童会による主体的な取組（ありがたいの木、なかよし班遊びの実施、ハートフルメッセージの放送）⑦光っ子集会での校長講話などを実施しているところです。



一人がしなければならぬことについて、話し合いました。「悪口を言わない」「ありがとう・ごめんなさいを言う」「仲間はずしをしない」「一人で遊んでいる人がいたら一緒に遊ぼうと言う」等たくさん意見が出ました。その後、班ごとに出された意見・考えを発表してもらい、全校で共有しました。私からは、今日の集会で、発表したことをいつでもどこでも誰にでも、実践することこそが大切であることを話しました。最後に、相手の気持ちを考えた優しい行動がいかに大切かを、絵本「とべないホタル」を朗読し、子どもたちに考えてもらい、集会のまとめとしました。また、児童会では、「ありがたいの木」運動を行っています。日々寄せられる「ありがとうのメッセージ」を給食時間に放送しています。この取組を通して、互いの心が通じ合い、心のきずなをさらに深めていきたいと思います。

### プール開き

六日（火）プール開きを行いました。

曇りで、気温はあまり高くなく、少し肌寒く感じましたが、プールに入ると、水温は丁度よく、今年初めてのプールでの学習を楽しむことができました。

はじめに、各学年の代表から、今年の目標を発表してもらい、次に、高学年による模範泳ぎを披露してもらいました。バタフライ、平泳ぎ、クロールと得意の泳法で、泳いでもらいました。特にバタフライのフォーム・スピードの速さには、驚かされました。



模範泳ぎの後は、低・高学年に分かれて、水遊び・水泳を楽しみました。

今年のプール納めの頃に比べ、水慣れや泳力が少し落ちてきているように感じりましたが、これからのプールでの学習で、子どもたちは、すぐに勘を取り戻してくれると思います。

自らの命を守るためにも大切な学習。子どもたち一人一人の健康状態を把握し、安全にプールでの学習を行い、子どもたちが立てた目標を達成できるようにしていきたいと思えます。

### 八代市PTA

### 親睦スポーツ大会

四日（日）標記大会が、松高小体育館で開催されました。一昨年度優勝し、開会式では、優勝トロフィーを返還した本校PTA。（昨年度は、熊本地震のために中止）今年度も優勝をねらい、七中、郡築小PTAと合同練習を二回行い、大会に臨みました。

当日は、予選リーグで、一勝一敗で惜しくも決勝トーナメントに進むことができませんでした。しかし、七中が優勝し、トロフィーを七中校区に留めることができました。

郡築小・昭和小・七中、それぞれの試合では、七中校区PTAの皆さんも応援に駆けつけられ、七中校区のまとまりの素晴らしさも感じる事ができた大会でもありました。

